長崎鼻ウォークラリー

概　要		地図を頼りに、長崎鼻までのルート上に設置されたチェックポイントを探させ、各ポイント周辺の地理や歴史に関する問題に解答させる。
ねらいとして考えられること		① グループで協力して活動することを通して、リーダーシップやコミュニケーション能力を高めるとともに、集団の在り方や自分の役割について考えることができる。 ② 仲間と協力して課題に取り組むみ、親睦を深めることができる。
対　象		小学校中学年から
人　数		１グループ５～６人程度。
場　所		香々地青少年の家～長崎鼻　（往復約８ｋｍ）
時　間		３時間～４時間程度
指導員		一部指導（開始前に説明あり）
活動時期		通年
経　費		なし
事前に準備確認するもの		帽子、タオル、飲料水、時計、リュック、時計等
引率者の役割	活動前	①事前に班編成を行い、各班の班長を決めておく。 ② 所員と活動内容や活動場所について打ち合わせを行う。 ③ 参加者にトイレを済ませるよう指示する。 ④ 活動開始５分前までに参加者を集合場所に集める。 ⑤ 所員から活動内容や注意事項について説明を受ける。 ⑥ 記録用紙、鉛筆、ボードを配布する。 ※出発の時間差、採点、表彰等は団体が設定する。
	活動中	① 交差点などに引率者を配置し、参加者の安全確保に努める。（引率者用地図あり） ② 一列での歩行を徹底させるとともに、石を投げたり、大声を出したりするなど、地域住民の迷惑となる行為をさせないよう指導する。 ③ 引率者による定点観察や移動観察を行い、参加者の活動状況を把握するとともに、安全管理を徹底する。
	活動後	① 人員点呼を行い、参加者全員の帰着を確認する。 ② 体調不良者がいないか確認する。 ③ 解答用紙を回収して採点を行い、貸出用具を所員に返却する。 ④ 活動を振り返らせる。
安全上の留意点		① 班員全員で行動させ、単独行動をさせない。 ② 体調不良者が出た場合、一人にせず、班員を付き添わせ、他の班員が引率者に連絡するか、近くの地域住民に助けを求めるよう指導する。 ③ マムシやハチなどの危険な生物に十分注意させ、見つけても近づいたり刺激したりさせない。 ④ 適宜、水分補給を促し、熱中症の予防に努める。 ⑤ 大声を出したり、石を投げたりしないよう注意させる。また、通行時は一列で歩くなど、周囲の安全や迷惑にならない行動を心がけさせる。

その他	